



日本木材学会 ダイバーシティ推進委員会 活動報告

ダイバーシティ推進委員会とは

- 2011年に発足した男女共同参画委員会は、2013年にダイバーシティ推進委員会として新たなスタートを切り、より多様な立場の方々の多様な形での学会参加を促進することを目的に、今期（2021--2022年度）は13名の委員で活動しています。
- ダイバーシティの推進に向けて様々な方策を提案していきます。例えば、女性研究者の研究継続支援のため、2014年から優秀女子学生賞を設立し、受賞者を輩出しています。
- シンポジウムなどを企画し、様々な立場の方からの話題提供や議論の機会を設けています。
- 男女共同参画学協会連絡会への出席や、ダイバーシティ関連情報の収集などに積極的に取り組んできました。



ダイバーシティ = 多様性
組織の中に多様な人材がいる方が、より柔軟で発展性のある組織となると考えられています

最近の主なトピックス

■ 日本森林学会との合同開催シンポジウム

- 年次大会が合同大会となったことに併せて、両学会の取組や成果を共有し、今後の取組に役立てるために、「二学会におけるダイバーシティ推進の取組みとこれから~Withコロナ時代の学会に求められること~」を開催しました。（2020年3月オンライン）
- 講演 「ジェンダーギャップを減らすための社会参画教育」では、先達の経験及び無意識のバイアスや「気づき」の重要性について、「木材学会におけるダイバーシティの未来：ピーターラビットと私」では、子育て世代が直面するハードルについて話題提供を頂きました。今後の学会に求められることとして、ダイバーシティを受け止める多様な選択肢の提供やジェンダーだけでなく人種・国籍・言語・文化への知識と理解、が挙げられました。
- パネルディスカッション 教育や人材育成を含めた討論が行われました。学会の役割として、
 - ・ 所属をこえた相談相手を探したり、情報共有や相談の場となる、
 - ・ 教員減等により広範な学問領域を教えるための教材やマンパワーが不足していることから共通の電子教材による支援を行う、といった意見が挙げられました。
- 「コロナ渦の研究者」アンケート
 - ・ 2020年は新型コロナウイルス感染症により、学業や科学・技術活動に様々な変化がありました。日本森林学会と合同でアンケートを実施しました。ご協力ありがとうございました。
 - ・ 結果 研究・教育・生活に大きな不安を感じていることがわかりました。具体的には、フィールド調査や国内外への出張ができないこと、リモート授業などによる教育の質の変化と低下、特に育児中の方からは在宅勤務の利用要望がありました。
 - ・ 要望 1.ネットワーク環境やオンライン手続の整備、2.研究費執行の柔軟な対応、3.報告書などの提出期限の延期、4.在宅勤務制度の整備
 - ・ 20代や学生の回答が少なかつたため、若齢層の現状や問題点の把握が今後の課題です。
 - ・ 今後も多様な人が学会に参加できるように情報発信や活動を継続し、会員の要望の集約や会員同士の情報共有・交換の場として機能することに努めるとともに、会員のために何ができるか議論を続けたいと思います。ご意見お待ちしております。

日本森林学会・日本木材学会合同大会 男女共同参画学会企画
二学会におけるダイバーシティ推進の取組みとこれから
~Withコロナ時代の学会に求められること~
オンライン開催 申込不要 参加無料
3月24日(水) 13:00~15:00
配信URLは森林学会・木材学会大会ウェブサイトでご覧いただけます。
会場：オンライン開催（Zoom）
* 無料ワークショップ「ダイバーシティ推進のためのスキルアップ」
* 16:00~17:30 事前中心、定員20名
* 詳細は森林学会ウェブサイトをご覧ください。

プログラム

- 13:00~13:05 開会挨拶・趣旨説明 五井 幸治 (森林学会総務部/ダイバーシティ推進委員会)
- 13:05~13:20 講演1 「ジェンダーギャップを減らすための社会参画教育」 田中 隆子 (森林学会理事/神戸大学)
- 13:20~13:35 講演2 「木材学会におけるダイバーシティの未来」 藤澤 秀次 (木材学会ダイバーシティ推進委員長/東京大学)
- 13:35~14:15 「コロナ禍の研究者アンケート」 追跡調査報告
報告1 学協会全体の結果・木材学会の追跡調査結果の報告
* 山崎子 (木材学会ダイバーシティ推進委員長/和歌山大学)
報告2 森林学会の追跡調査結果の報告・今後の展望
* 山崎子 (森林学会ダイバーシティ推進委員長/和歌山大学)
- 14:15~14:55 パネルディスカッション
テーマ：Withコロナ時代の学会に求められることは？
司会：杉山 淳司 (木材学会ダイバーシティ推進委員長/京都大学)
パネラー：木材学会 中山 隆子・藤澤 秀次
森林学会 山崎子・藤澤 秀次
森林学会 藤澤 秀次・中山 隆子・藤澤 秀次
森林学会 藤澤 秀次・中山 隆子・藤澤 秀次
森林学会 藤澤 秀次・中山 隆子・藤澤 秀次
- 14:55~15:00 閉会挨拶 坂田 正浩 (木材学会ダイバーシティ推進委員長/和歌山大学)

主催：日本森林学会・日本木材学会合同大会 男女共同参画学会企画
後援：男女共同参画学協会連絡会

優秀女子学生賞にぜひ
ご応募ください！

優秀女子学生賞は「木材学とそれに関連する分野で、優れた研究業績を収めて将来を嘱望される本学会女子学生会員」に毎年原則として2件以内授与されます。受賞者には賞状のほか、副賞が贈られます。ぜひ積極的にご応募下さい。

学会外での活動と関連情報

- 男女共同参画学協会連絡会関連
 - 第5回科学技術系専門職大規模アンケート：ご協力ありがとうございました。現在とりまとめと分析が進められています。前回までの調査結果は、男女共同参画学協会連絡会のホームページに掲載されています。
 - 第19回男女共同参画学協会連絡会シンポジウム：日本木材学会からは活動報告への要旨掲載とポスター展示を行いました。
 - 2021年学協会連絡会女性比率調査：女性比率は、全体平均14%・日本木材学会 21%（一般会員：全体平均12%・日本木材学会17%、学生会員：全体平均24%・日本木材学会39%）でした。
 - この他、運営委員会、関連シンポジウム、女子中高生夏の学校等に参加・協力しています。
- 内閣府
 - 内閣府男女共同参画局のホームページや、広報誌「共同参画」に関連情報が掲載されています。
 - R3年度の男女共同参画週間ポスターのキャッチフレーズは「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ」でした。
- 経済産業省
 - 「ダイバーシティ経営の推進」のホームページに、ダイバーシティ経営の定義、経済産業省の取組、新・ダイバーシティ経営企業100選、ダイバーシティ経営実践のための各種支援ツール、適材適所のススメ<ダイバーシティ経営読本>などが掲載されています。